

## 明治安田生命 震災に関するアンケート調査を実施！

### ～震災対策 意識と対策に大きなギャップ！～

9割が将来の大地震発生を危惧！ 一方、震災対策は、5割が「特に何もしていない」  
地震発生時に9割が「家族の安全を確認」を何より優先！としつつも  
家族との「連絡手段・落ち合う場所」を8割が「決めていない」！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、防災の日（9月1日）を前に、災害に関するアンケート調査を実施しましたので、ご報告します。

#### ○災害に対する意識（詳細は4～10ページ参照）

- 今年の大地震・集中豪雨等が影響？地震など自然災害を不安に感じている人は73.1%！  
将来、大地震が発生すると考えている人は、なんと93.1%も！
  - ・3割が「5年以内に発生」と回答！
  - ・「東海」では、「将来、大地震が発生する」と「全員」が回答！
  - ・大地震発生時の一番心配なことは「家族の安否」。震災時に真っ先に思い浮かぶのは家族の姿！
  - ・工作中・外出中に大地震発生！自宅以外で危険な建造・構造物は「高速道路」「高層ビル」「橋」と回答！

#### ○震災時の大切にしたい「絆」（詳細は11～14ページ参照）

- 大地震発生！8割が「家族」を頼りに、9割が「家族の安全を確認」を何より優先  
一方、家族との「連絡手段」「落ち合う場所」を8割の人が決めていない！
  - ・連絡手段を決めている人の具体的な連絡手段は、「携帯電話の災害伝言板」、「避難場所を決めて集合」

#### ○震災時の「備え」（詳細は15～19ページ参照）

- 震災を不安と思いつつも、対策を「特に何もしていない」が48.7%。意外と無防備？  
突然の地震！ 持って逃げたいものは、「現金」「携帯電話」
  - ・震災対策の第1位は「防災グッズの準備」。震災対策の準備状況が一番高い地域は「東海」。
  - ・防災グッズで準備しているものの第1位は「懐中電灯」、続いて「水」「食料」「ラジオ」。

#### ○環境問題は自然災害の発生に影響？（詳細は20ページ参照）

- 91.8%の人が、自然災害の発生は地球温暖化（環境問題）が原因のひとつと回答！  
因果関係が強いと思われる災害は、「台風・暴風・大雨・洪水」、続いて「竜巻」

#### ○地震・雷・火事・・・次に続くものは？（詳細は21ページ参照）

- 災害以外で最も不安に感じることは？ 地震・雷・火事・『老後の生活』  
最近の事件の影響？「食品の安全性」「強盗・泥棒・通り魔等」を  
不安視する人が約3割以上も！

※本資料は、日銀金融記者クラブ、国土交通記者会、総務省記者クラブにて配付しています。

## 対象者の属性

1. 調査対象

20～59歳の男性・女性

2. 調査地域

全国

3. 調査期間

2008年8月7日（木）～8月11日（月）

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,199人

6. 回答者の内訳

(単位：人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	計
男性	147	150	153	151	601
女性	153	148	151	146	598
計	300	298	304	297	1,199

## 【もくじ】

### 1. 災害に対する意識

- (1)自然災害に対する不安は？** (4ページ)  
自然災害を不安に感じている人は73.1%!  
「東北」は昨年より20ポイントも上昇し、8割の人が不安に
- (2)不安に感じる災害は？** (5ページ)  
不安に感じる災害の第1位は「地震」！続いて「台風」「落雷」  
「地震を不安に感じている」地域は「東北」、続いて「近畿」
- (3)近い将来の大地震発生の可能性は？** (7ページ)  
「将来、大地震が発生する」と考えている人は、なんと93.1%!  
3割の人が「5年以内」と回答  
「東海」では「将来、大地震が発生する」と全員が回答！
- (4)大地震発生！一番心配なことは？** (8ページ)  
大地震発生。一番心配なことの第1位は「家族の安否」  
続いて、生活に欠かせない「水道や電気などのライフラインの確保」「食料品の確保」
- (5)あなたの住まいは大丈夫？** (9ページ)  
7割の人が自分の居住する家屋の倒壊に不安  
築5年以内の新しい物件、マンションに居住している人も半数以上が不安に！
- (6)自宅以外で不安に感じる建造・構造物は？** (10ページ)  
仕事中や外出中に大地震発生！  
自宅以外で不安な建造・構造物の第1位は「高速道路」、続いて「高層ビル」「橋」

### 2. 震災時の大切にしたい「絆」

- (1)震災が起きたときに誰を頼りにする？** (11ページ)  
大地震発生！いざというときは、8割の人が「家族」を頼りに  
家族以外では、若年層は「友人」、中高年層は「隣近所の人」
- (2)自宅で大地震！震災時の行動は？** (12ページ)  
大地震発生時の優先する行動 9割の人が「家族の安全を確認」  
続いて、「身の回りの貴重品を集める」「食料と水を確保する」
- (3)家族との連絡手段・落ち合う場所は決めていますか？** (13ページ)  
家族を思う意識は強いものの、家族との連絡手段等を8割の人が決めていない！  
昨年も未決定は8割！ 家族との震災対策はなかなか進まず  
家族との具体的な連絡手段は「携帯電話の災害伝言板」

### 3. 震災時の「備え」

- (1)震災対策として何をしていますか？** (15ページ)  
震災対策の第1位は、「防災グッズの準備」  
一方で、震災を不安と思いつつ、「特に何もしていない」が半数も！意外と無防備？  
震災対策の準備状況が一番高い地域は「東海」
- (2)いざというときの備え「防災グッズ」は何を準備？** (16ページ)  
防災グッズで準備している第1位は「懐中電灯」  
防災グッズを準備していない人の理由「準備をつい忘れてしまう」「何を準備していいかわからない」
- (3)震災発生時に持って逃がたいものは？** (18ページ)  
突然の地震！持って逃がたいものは「現金」「携帯電話」！
- (4)震災時の情報源は？** (19ページ)  
震災時には正しい情報が不可欠！情報源は「ラジオ」「携帯電話」から

### 4. 番外編

- (1)地球温暖化(環境問題)が自然災害の発生に影響？** (20ページ)  
9割の人が、自然災害の発生は地球温暖化(環境問題)が原因のひとつと回答！  
一番因果関係が強い自然災害は、「台風・暴風・大雨・洪水」
- (2)「地震・雷・火事・〇〇？」災害以外に不安なものは？** (21ページ)  
地震・雷・火事・『老後の生活』  
最近の事件の影響？「食品の安全性」「強盗・泥棒・通り魔等」を心配する人が3割以上も！

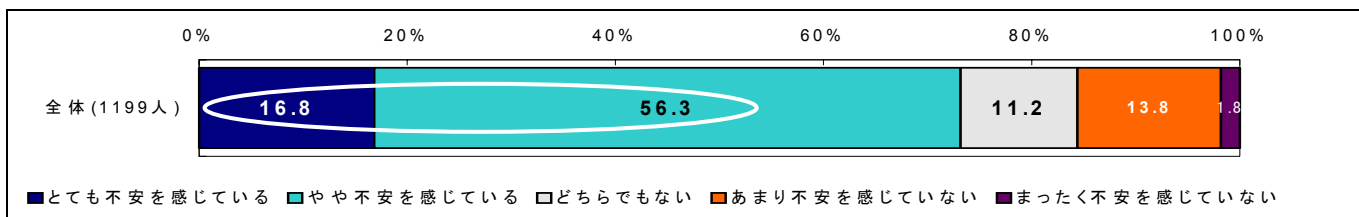
# 1. 災害に対する意識

## (1) 自然災害に対する不安は？

**自然災害を不安に感じている人は73.1%！**  
**「東北」は昨年より20ポイントも上昇し、8割の人が不安に**

- ・ 防災の日を前に、自然災害に対する意識を聞いてみました。
- ・ 地震や台風などの自然災害に対して、73.1%の人が不安（「とても不安」＋「やや不安」）を感じています。最近の中国・四川省大地震や国内の岩手・宮城内陸地震等の発生が影響しているのでしょうか。
- ・ 自然災害への不安を男女別で見ると、女性が78.4%と男性の67.9%よりも10ポイント以上高くなっています。
- ・ 居住地域別で見ると、「四国」（85.2%）、「東北」（81.1%）、「九州・沖縄」（76.6%）、「東海」（75.2%）、「近畿」（75.0%）では、自然災害に対する不安を感じている人が平均より高くなっています。
- ・ 特に、「東北」では、昨年（59.6%）に比べ20ポイント上昇し、81.1%の人が不安を感じています。最近発生した岩手・宮城内陸地震が影響しているのでしょうか。

### Q. 地震や台風などの自然災害に対して、不安を感じていますか（単一回答）



	回答者数	不安を感じている 計 (%)			どちらでもない (%)	不安を感じていない 計 (%)	
		不安を感じている (%)	とても不安を感じている (%)	やや不安を感じている (%)		あまり不安を感じていない (%)	まったく不安を感じていない (%)
【性×年代別】 全体	1199人	73.1	16.8	56.3	11.2	13.8	1.8
男性 計	601人	67.9	13.3	54.6	13.8	15.8	2.5
20代	147人	63.9	16.3	47.6	15.0	16.3	4.8
30代	150人	64.7	16.0	48.7	20.0	13.3	2.0
40代	153人	74.5	10.5	64.1	9.2	15.0	1.3
50代	151人	68.2	10.6	57.6	11.3	18.5	2.0
女性 計	598人	78.4	20.4	58.0	8.5	11.9	1.2
20代	153人	85.0	23.5	61.4	7.2	7.8	0.0
30代	148人	77.7	22.3	55.4	11.5	8.8	2.0
40代	151人	82.1	19.2	62.9	7.9	8.6	1.3
50代	146人	68.5	16.4	52.1	7.5	22.6	1.4
【地域別】 北海道	67人	73.1	14.9	58.2	9.0	14.9	3.0
東北	53人	81.1	17.0	64.2	5.7	11.3	1.9
関東	506人	70.9	17.2	53.8	13.0	13.8	2.2
甲信越・北陸	50人	72.0	18.0	54.0	8.0	20.0	0.0
東海	117人	75.2	23.1	52.1	11.1	12.0	1.7
近畿	228人	75.0	14.9	60.1	11.4	12.7	0.9
中国	57人	63.2	21.1	42.1	12.3	21.1	3.5
四国	27人	85.2	7.4	77.8	3.7	11.1	0.0
九州・沖縄	94人	76.6	12.8	63.8	8.5	12.8	2.1
【2007年地域別】 全体	1211人	67.1	15.7	51.4	12.2	17.8	3.0
北海道	77人	64.9	13.0	51.9	20.8	14.3	0.0
東北	52人	59.6	15.4	44.2	28.8	9.6	1.9
関東	477人	65.4	13.6	51.8	12.4	18.4	3.8
甲信越・北陸	52人	71.2	3.8	67.3	7.7	15.4	5.8
東海	135人	70.4	28.1	42.2	5.2	20.7	3.7
近畿	223人	70.0	17.5	52.5	11.2	17.0	1.8
中国	63人	61.9	7.9	54.0	12.7	25.4	0.0
四国	30人	76.7	16.7	60.0	3.3	20.0	0.0
九州・沖縄	102人	67.6	17.6	50.0	12.7	14.7	4.9

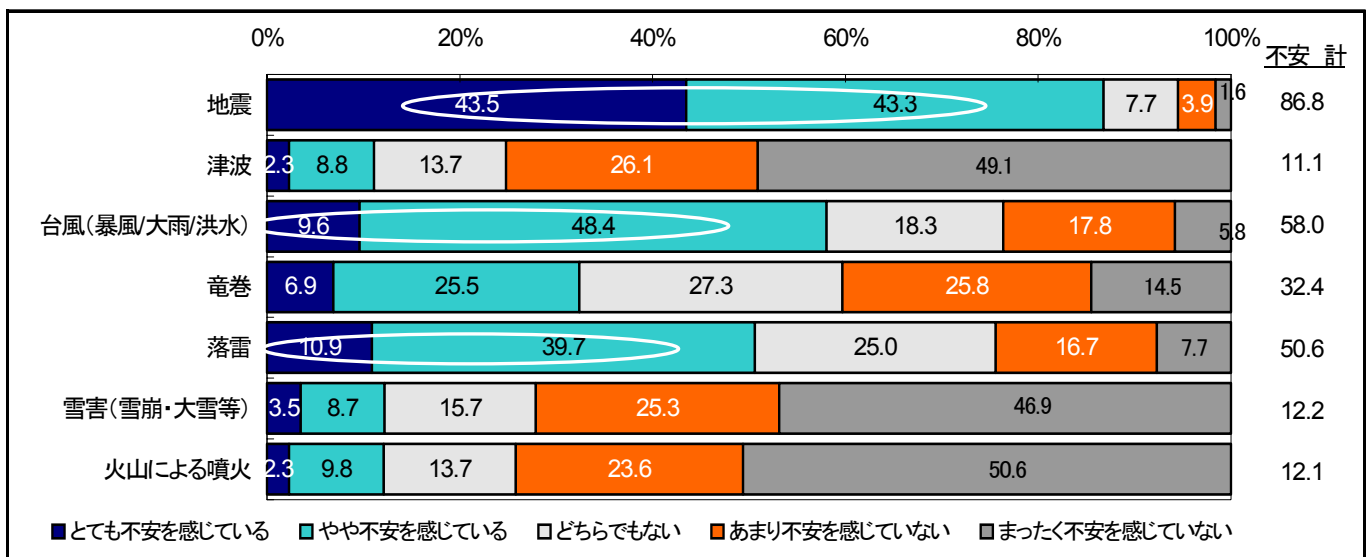
# 1. 災害に対する意識

## (2) 不安に感じる災害は？

不安に感じる災害の第1位は「地震」！ 続いて「台風」「落雷」  
 「地震を不安に感じている」地域は「東北」、続いて「近畿」

- ・不安に感じる自然災害について具体的に聞いてみました。
- ・第1位は「地震」。「とても不安」と「やや不安」を合わせて86.8%の人が不安に感じており、「地震」への不安が高くなっています。昨年の中越沖地震、今年の岩手・宮城内陸地震等、毎年発生する大地震が影響しているのでしょうか。
- ・続いて「台風」（「とても不安」＋「やや不安」58.0%）、「落雷」（同50.6%）となっています。
- ・居住地域別では、「地震を不安に感じる」（「とても不安」＋「やや不安」と回答した人は「東北」（92.5%）が最も高く、続いて「近畿」（90.8%）となっています。
- ・また、「九州・沖縄」「四国」では、地震が第1位であるものの、直撃する頻度の高い「台風」を不安（「とても不安」＋「やや不安」とする傾向が強くなっており、地域性が表れています。

### Q. 不安に感じている自然災害は（複数回答）



## Q. 不安に感じている自然災害は：地域別

不安を感じる（「とても不安を感じている」「やや不安を感じている」）自然災害について、地域別にまとめてみました。

※下表の「不安計」は、「とても不安を感じている」と「やや不安を感じている」の合計です。

地震				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	東北	92.5	東海	54.7
2	近畿	90.8	四国	51.9
3	東海	89.7	甲信越・北陸	44.0
4	四国	88.9	中国	43.9
5	九州・沖縄	88.3	関東	43.5
6	甲信越・北陸	86.0	近畿	43.0
7	関東	86.0	東北	37.7
8	北海道	77.6	九州・沖縄	37.2
9	中国	75.4	北海道	35.8

津波				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	四国	25.9	東海	4.3
2	中国	14.0	東北	3.8
3	九州・沖縄	12.8	四国	3.7
4	近畿	12.3	中国	3.5
5	甲信越・北陸	12.0	九州・沖縄	3.2
6	東海	11.1	近畿	3.1
7	関東	9.5	甲信越・北陸	2.0
8	東北	9.4	北海道	1.5
9	北海道	9.0	関東	1.2

台風(暴風/大雨/洪水)				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	九州・沖縄	79.8	九州・沖縄	16.0
2	四国	77.8	四国	14.8
3	中国	68.4	中国	14.0
4	甲信越・北陸	66.0	近畿	11.0
5	近畿	57.9	東海	10.3
6	東北	56.6	甲信越・北陸	10.0
7	東海	54.7	東北	7.5
8	北海道	53.7	北海道	7.5
9	関東	52.4	関東	7.3

竜巻				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	四国	44.4	四国	14.8
2	北海道	41.8	九州・沖縄	8.5
3	九州・沖縄	39.4	近畿	7.5
4	東北	35.8	中国	7.0
5	甲信越・北陸	34.0	東海	6.8
6	中国	33.3	関東	6.5
7	東海	31.6	北海道	6.0
8	関東	31.2	東北	5.7
9	近畿	27.2	甲信越・北陸	4.0

落雷				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	九州・沖縄	57.4	北海道	14.9
2	北海道	56.7	甲信越・北陸	14.0
3	四国	55.6	中国	14.0
4	東北	52.8	関東	11.9
5	近畿	52.2	四国	11.1
6	関東	50.0	近畿	11.0
7	甲信越・北陸	46.0	東北	9.4
8	東海	45.3	九州・沖縄	7.4
9	中国	42.1	東海	5.1

雪害(雪崩・大雪等)				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	北海道	50.7	北海道	17.9
2	甲信越・北陸	38.0	東北	9.4
3	東北	34.0	甲信越・北陸	8.0
4	中国	15.8	中国	7.0
5	近畿	9.2	九州・沖縄	3.2
6	九州・沖縄	7.4	近畿	2.6
7	四国	7.4	東海	1.7
8	関東	5.9	関東	1.2
9	東海	5.1	四国	0.0

火山による噴火				
順位	不安計	%	とても不安	%
1	甲信越・北陸	20.0	四国	7.4
2	北海道	17.9	甲信越・北陸	6.0
3	東北	17.0	東北	3.8
4	関東	15.0	北海道	3.0
5	九州・沖縄	11.7	関東	2.2
6	東海	11.1	中国	1.8
7	四国	7.4	東海	1.7
8	近畿	4.4	近畿	1.3
9	中国	3.5	九州・沖縄	1.1

# 1. 災害に対する意識

## (3) 近い将来の大地震発生の可能性は？

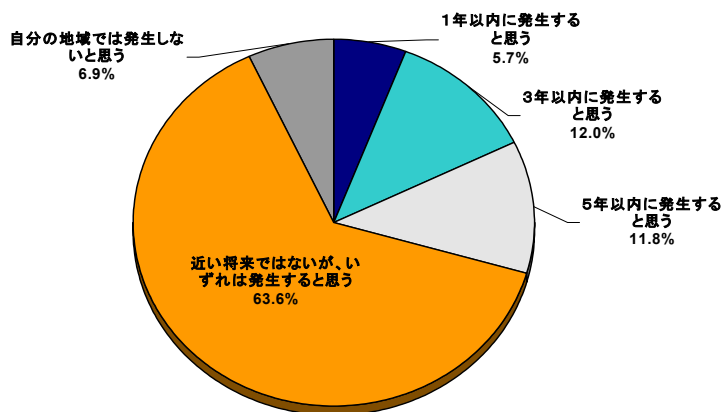
「将来、大地震が発生する」と考えている人は、なんと93.1%！

3割の人が「5年以内」と回答

「東海」では「将来、大地震が発生する」と全員が回答！

- ・一番不安な自然災害は「地震」とのこと。そこで近い将来の大地震発生の可能性について、どのように考えているか聞いてみました。
- ・大地震は発生しないと考えている人は、わずか6.9%で、93.1%の人が「将来、大地震が発生する」と考えています。昨年、今年と大規模な地震が続いていることから、今後の地震発生を危惧しているのでしょう。
- ・また、約3割（29.4%）の人が「5年以内に大地震が発生する」と考えており、喫緊の不安として感じているようです。
- ・居住地域別でみると、「東海」で、「将来、大地震が発生する」と考えている人が100.0%と全員の人が必ず発生すると回答しています。今後、東海地震が想定されている地域のため、発生への意識が高いのでしょうか。
- ・また、さらに近い将来の発生として「5年以内に大地震が発生する」と考えている人は、「東北」で45.3%と最も多く、次いで「東海」の41.0%となっています。
- ・「中国」（19.3%）、「北海道」（17.9%）、「九州・沖縄」（12.8%）では、「自分の地域では大地震は発生しない」と考えている人が他の地域と比べ多くなっています。

### Q. 近い将来、自分の居住している地域に大地震が発生すると思いますか（単一回答）



【地域別】	回答者数	発生すると思う計 (%)	発生すると思う計 (%)				近い将来ではないが、いずれは発生すると思う (%)	自分の地域では発生しないと思う (%)
			5年以内に発生すると思う計 (%)	1年以内に発生すると思う (%)	3年以内に発生すると思う (%)	5年以内に発生すると思う (%)		
全体	1199人	93.1	29.4	5.7	12.0	11.8	63.6	6.9
北海道	67人	82.1	9.0	0.0	7.5	1.5	73.1	17.9
東北	53人	96.2	45.3	17.0	15.1	13.2	50.9	3.8
関東	506人	95.5	37.0	6.3	16.2	14.4	58.5	4.5
甲信越・北陸	50人	90.0	22.0	2.0	6.0	14.0	68.0	10.0
東海	117人	100.0	41.0	10.3	17.1	13.7	59.0	0.0
近畿	228人	92.5	24.6	5.3	7.5	11.8	68.0	7.5
中国	57人	80.7	14.0	0.0	10.5	3.5	66.7	19.3
四国	27人	96.3	22.2	0.0	3.7	18.5	74.1	3.7
九州・沖縄	94人	87.2	7.4	2.1	2.1	3.2	79.8	12.8
【2007年】全体	1211人	91.8	23.1	2.8	9.3	11.0	68.7	8.2

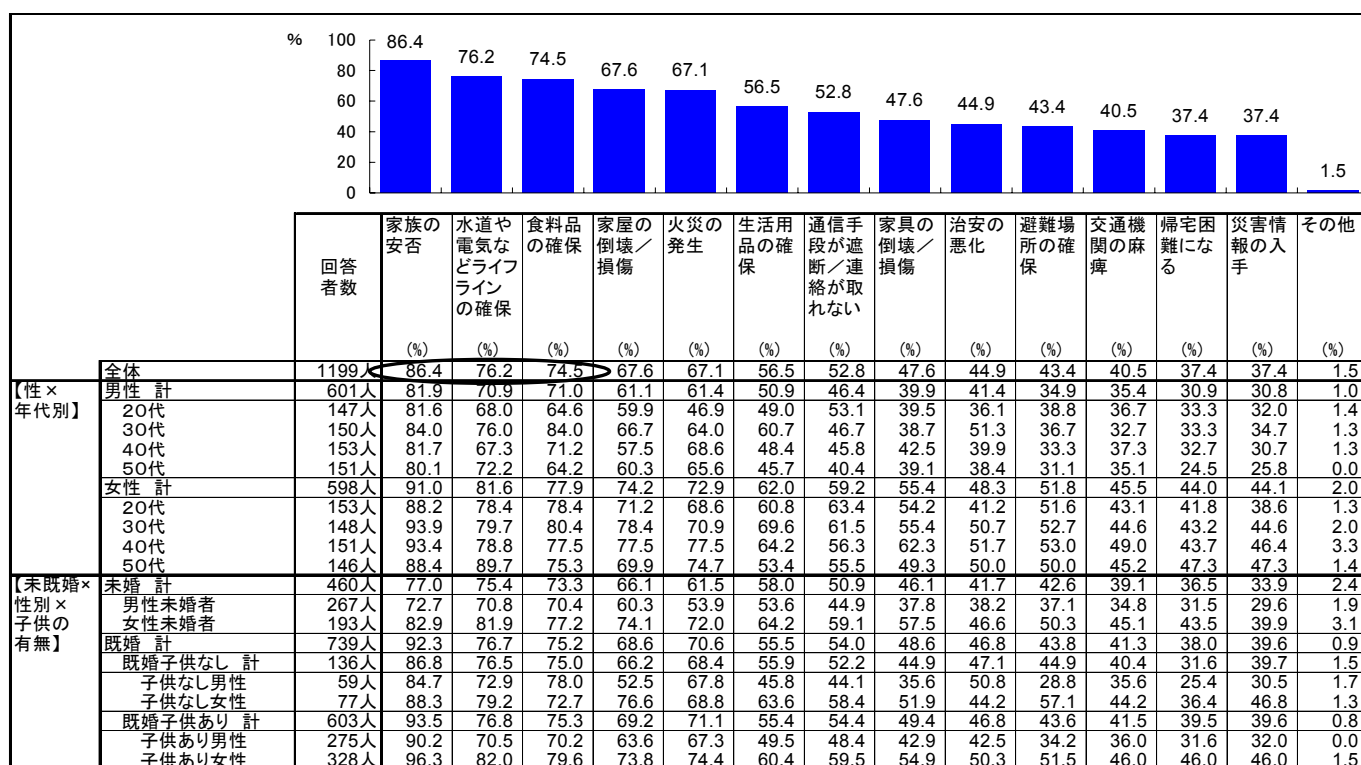
# 1. 災害に対する意識

## (4) 大地震発生！一番心配なことは？

**大地震発生。一番心配なことの第1位は「家族の安否」**  
 続いて、生活に欠かせない「水道や電気などのライフラインの確保」「食料品の確保」

- ・大地震が発生した場合、みなさんは一番何を心配しますか？
- ・結果は、第1位が「家族の安否」（86.4%）となり、家族を心配する「家族思い」の姿が明らかになりました。
- ・続いて、生活に欠かせない「水道や電気などのライフラインの確保」（76.2%）、「食料品の確保」（74.5%）となっています。

### Q. 震災時に心配なことは何ですか（複数回答）





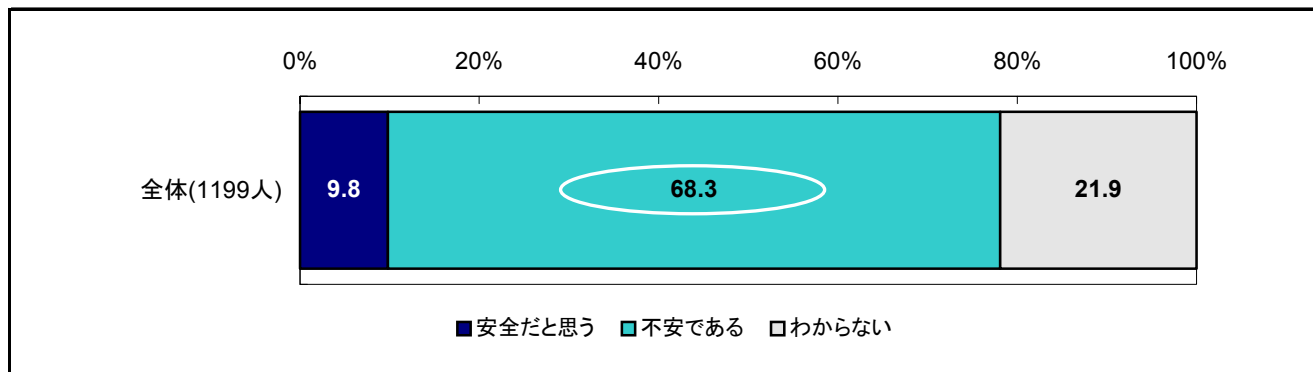
## 1. 災害に対する意識

### (5) あなたの住まいは大丈夫？

**7割の人が自分の居住する家屋の倒壊に不安**  
**築5年以内の新しい物件、マンションに居住している人も半数以上が不安に！**

- ・震災時の被害や震災後の生活を考えた場合、家屋の安全性はとても気になるところです。大地震発生時の家屋の倒壊に対する不安を聞いてみました。
- ・ **68.3%**と約7割の人が自分の居住する家屋の倒壊を不安と回答しています。
- ・ 居住物件別でみると、「アパート（木造）」、「一戸建（木造）」、「アパート（鉄筋）」に居住している人が家屋の倒壊に対して不安を強く感じているようです。築年数別では、「築年数25年超の物件」で不安が高くなっています。
- ・ また、「築5年以内」の新しい物件や「マンション（鉄筋）」に居住している人でも、約6割の人が自分の住まいに不安を感じているようです。昨今の耐震問題の影響もあるかもしれません。

#### Q. 自分の住まいは大地震のとき、安全だと思いますか（単一回答）



	回答者数	安全だと思う (%)	不安である (%)	わからない (%)
全体	1199人	9.8	68.3	21.9
【居住物件】				
マンション(鉄筋)	344人	11.3	62.5	26.2
アパート(木造)	65人	0.0	78.5	21.5
アパート(鉄筋)	135人	8.9	72.6	18.5
一戸建(木造)	541人	9.1	72.8	18.1
一戸建(鉄筋)	114人	15.8	53.5	30.7
【築年数】				
～5年	172人	14.5	57.6	27.9
6～15年	444人	11.7	63.5	24.8
16～25年	312人	8.0	70.2	21.8
26～50年	254人	5.9	80.7	13.4
51年以上	17人	5.9	82.4	11.8

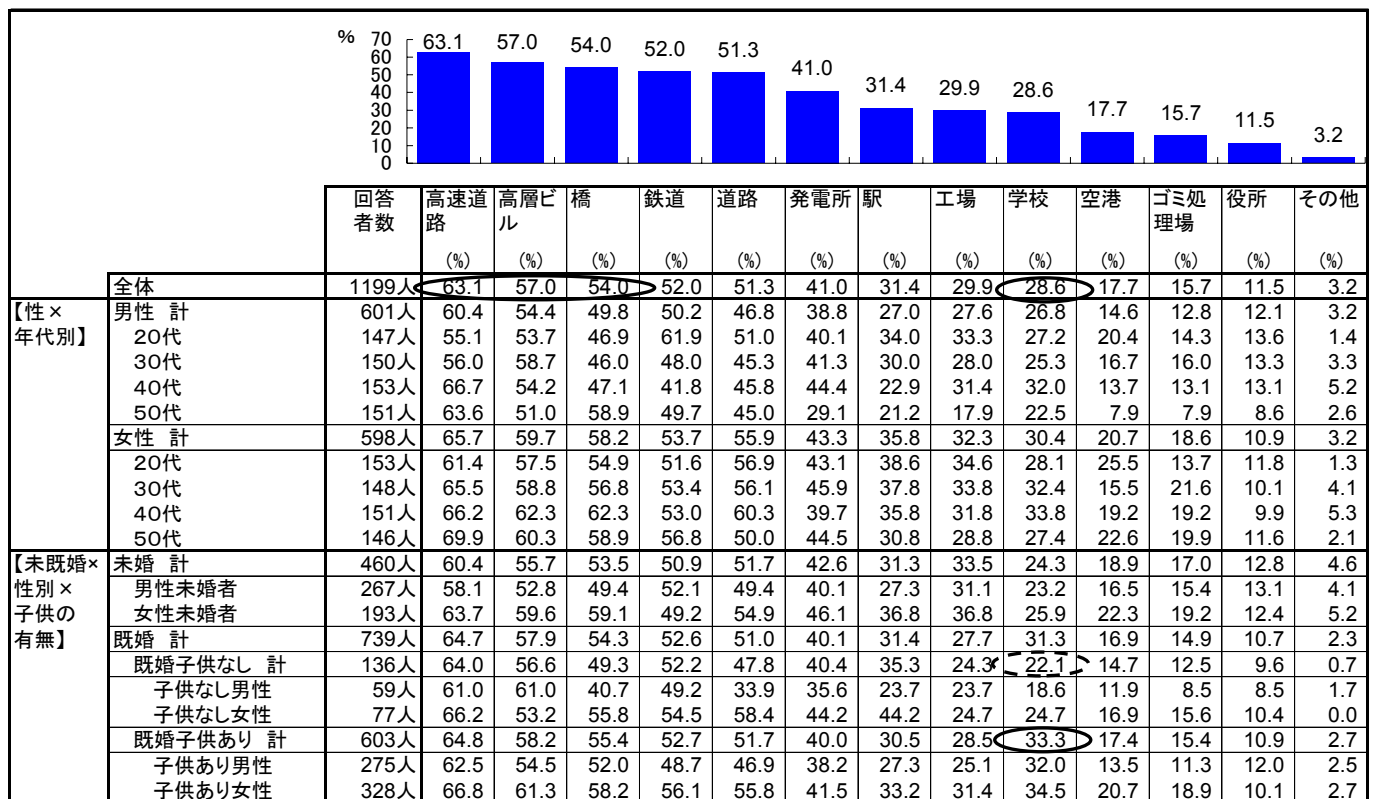
# 1. 災害に対する意識

## (6) 自宅以外で不安を感じる建造・構造物は？

**仕事中や外出中に大地震発生！**  
**自宅以外で不安な建造・構造物の第1位は「高速道路」、続いて「高層ビル」「橋」**

- ・大地震が発生した時、仕事中や外出中など、自宅にいるとは限りません。そこで、自宅以外で不安を感じる建造・構造物について聞いてみました。
- ・結果は、第1位が「高速道路」(63.1%)、続いて、「高層ビル」(57.0%)、「橋」(54.0%)となっています。これまでに発生した大地震で倒壊した建造・構造物が印象として残っているのでしょうか。
- ・また、28.6%の人が「学校」を不安としていますが、「既婚者で子どものいる人」が33.3%と全体を上回っており、既婚者で子どものいない人(22.1%)と比べ10ポイント以上も高くなっています。中国・四川省大地震で、多くの学校が倒壊し、犠牲者が多数出たことが影響しているのかもしれませんが。

### Q. 自宅以外で震災時に不安を感じる建造・構造物は？ (複数回答)



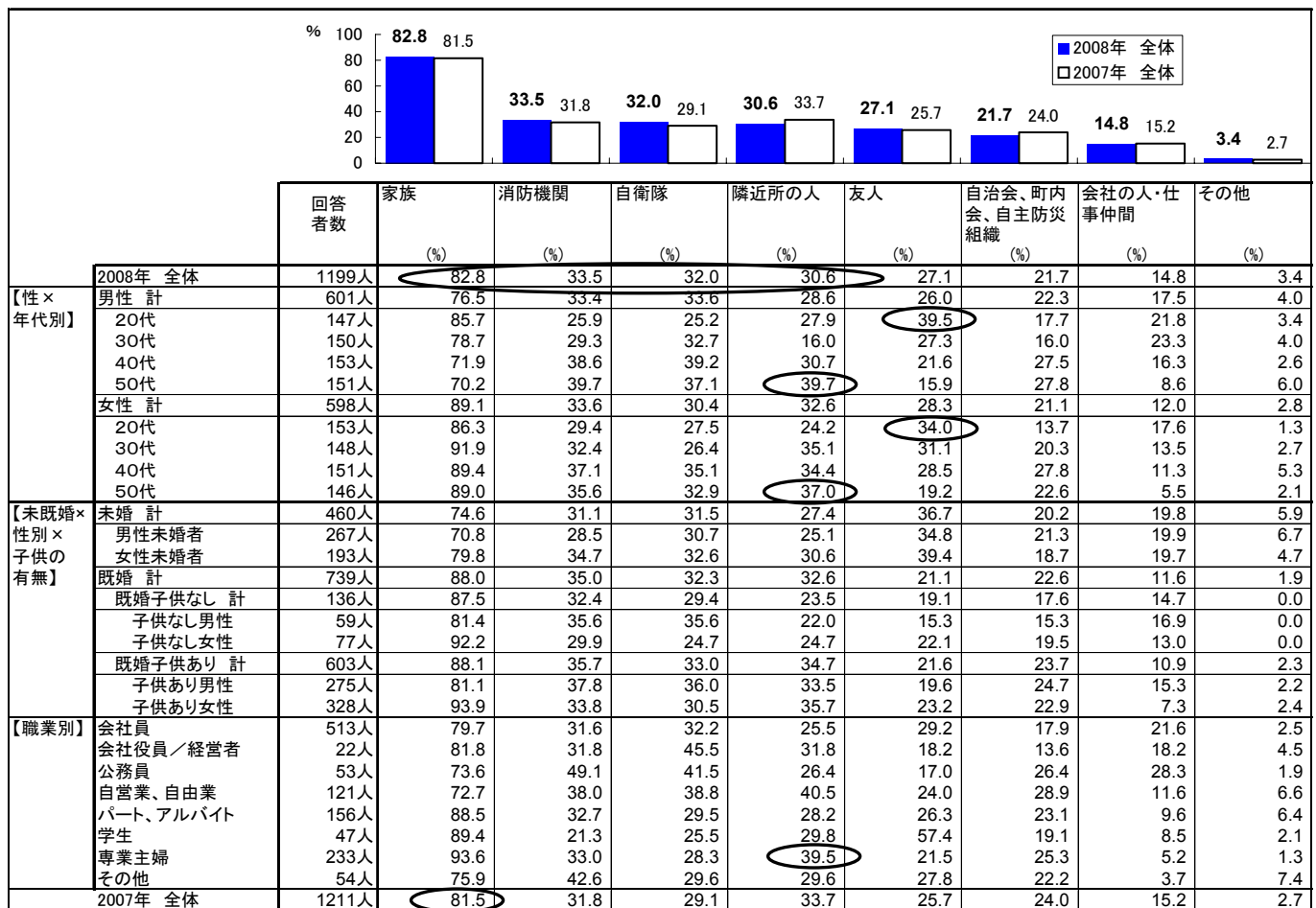
## 2. 震災時の大切にしたい「絆」

### (1) 震災が起きたときに誰を頼りにする？

**大地震発生！ いざというときは、8割の人が「家族」を頼りに  
家族以外では、若年層は「友人」、中高年層は「隣近所の人」**

- ・大地震が発生した場合、みなさんは誰を頼りにしますか？
- ・誰を頼りにするかは「家族」が最も高く82.8%となっており、昨年(81.5%)と同様、約8割の人がいざというときに頼りにするのは「家族」としています。
- ・続いて「消防機関」が33.5%、「自衛隊」が32.0%、「隣近所の人」が30.6%となっています。
- ・年齢別でみると、20代の男女では「友人」を頼り(男性39.5%、女性34.0%)にする傾向がある一方、年齢が高くなるにつれて「隣近所の人」を頼り(50歳代男性39.7%、50歳代女性37.0%)にする傾向が出ています。
- ・また、「隣近所の人」を頼りにする傾向は、「専業主婦」(39.5%)でも強くなっています。日頃の奥さん同士の付き合いからご近所との連携が密になっているのでしょうか？

### Q. 震災が起きたとき誰を頼りにしますか(複数回答)



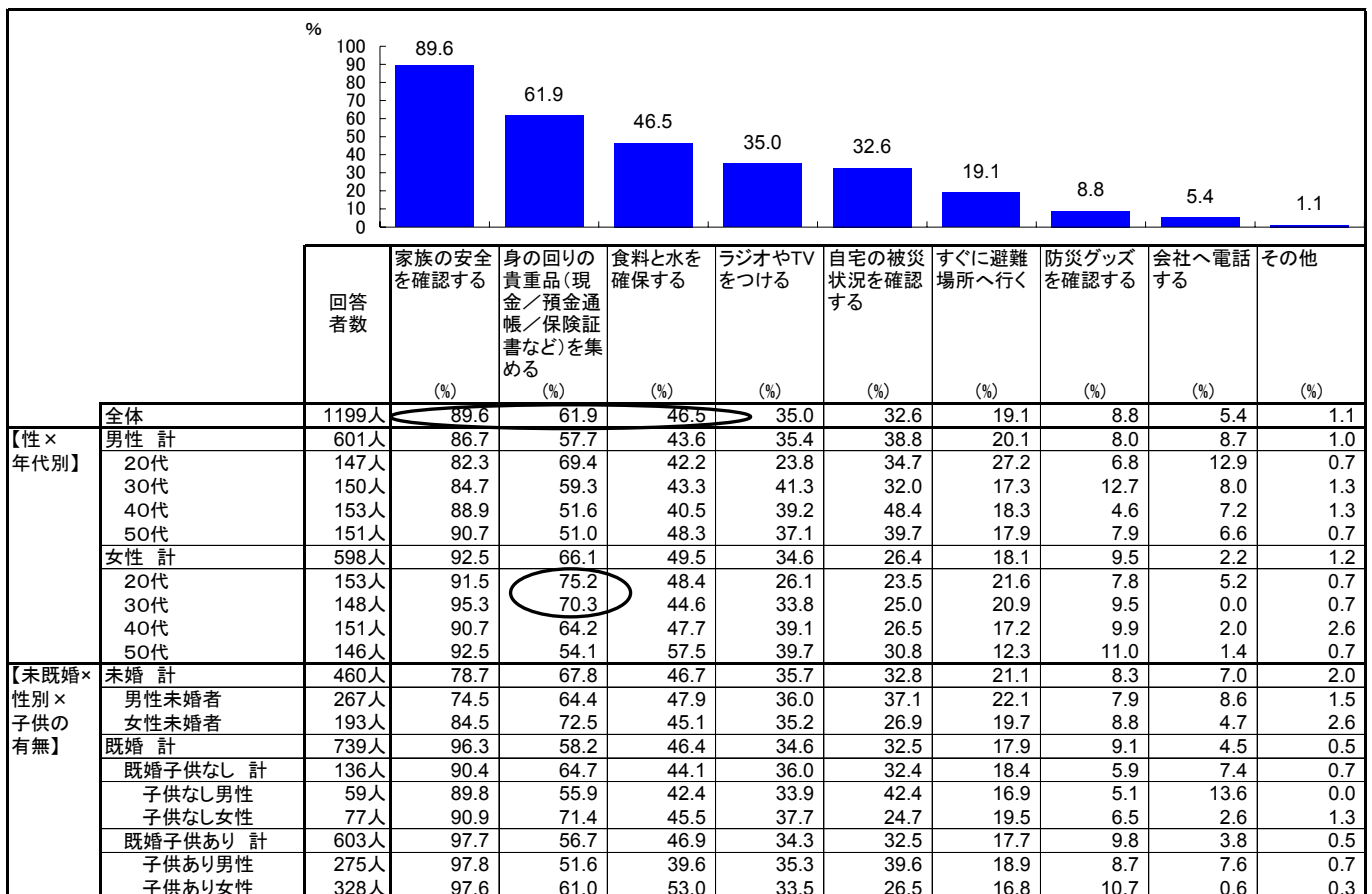
## 2. 震災時の大切にしたい「絆」

### (2) 自宅で大地震！震災時の行動は？

大地震発生時の優先する行動 9割の人が「家族の安全を確認」  
 続いて、「身の回りの貴重品を集める」「食料と水を確保する」

- ・突然発生する大地震では冷静な行動が不可欠です。そこで、大地震発生時に優先する行動を聞いてみました。
- ・第1位が「家族の安全を確認する」(89.6%)となっており、ここでも「家族思い」の姿が明らかになりました。
- ・続いて「身の回りの貴重品を集める」(61.9%)、「食料と水を確保する」(46.5%)といった行動をとるようです。
- ・特に、女性の20歳代・30歳代で「身の周りの貴重品を集める」傾向が強くなっています。

### Q. 自宅で大地震が起きた後、優先する行動は何ですか（上位3つ回答）



## 2. 震災時の大切にしたい「絆」

### (3) 家族との連絡手段・落ち合う場所は決めていますか？

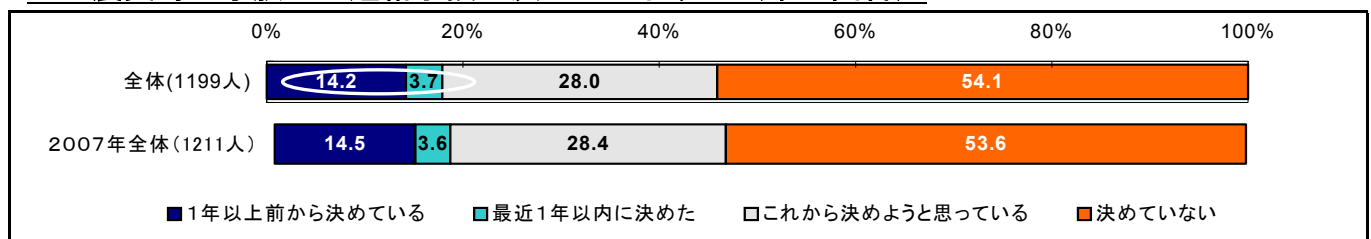
家族を思う意識は強いものの、家族との連絡手段等を8割の人が決めていない！

昨年も未決定は8割！ 家族との震災対策はなかなか進まず

家族との具体的な連絡手段は「携帯電話の災害伝言板」

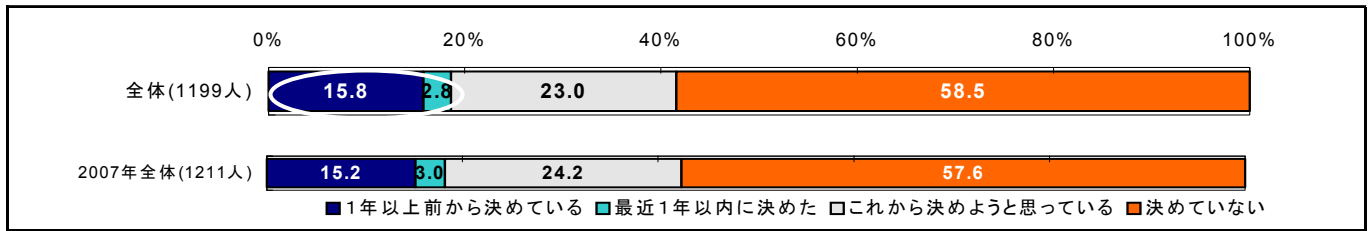
- ・今回の調査で、大地震発生時に、多くの人が「家族が頼り（約8割）」、「家族の安否（約9割）」（11、12ページ参照）など、家族の「絆」を強く意識していることがわかりました。そこで、いざ大地震が発生した場合の家族との「連絡手段」「落ち合う場所」について聞いてみました。
- ・なんと！「家族が頼り」「家族の安否」を意識しながらも「家族との連絡手段」「家族と落ち合う場所」を既に決めている人は共に、わずか18%程度。約8割の人が未決定（「決めていない」＋「これから決める」）という結果となっています。
- ・これは、昨年の結果（「家族との連絡手段」の未決定82.0%、「家族と落ち合う場所」の未決定81.8%）と比べほとんど変わっておらず、家族との震災対策が進んでいないことがうかがえます。
- ・居住地域別でみると、「連絡手段」を決めている人では、「東海」「関東」、「落ち合う場所」では「東海」「四国」「関東」の人が高くなっています。
- ・また、家族との「連絡手段」を決めている人に、具体的な「連絡手段」を聞いたところ、第1位が「携帯電話の災害伝言板」（60.3%）、続いて「避難場所を決めて集合する」（57.0%）となっています。

### Q. 震災時に家族との連絡手段は決めていますか（単一回答）



	回答者数	決めている 計 (%)			これから決めようと思っている (%)	決めていない (%)
		決めている (%)	1年以上前から決めている (%)	最近1年以内に決めた (%)		
全体	1199人	17.8	14.2	3.7	28.0	54.1
【未既婚×性別×子供の有無】						
未婚 計	460人	16.1	12.8	3.3	20.2	63.7
男性未婚者	267人	15.4	11.2	4.1	18.4	66.3
女性未婚者	193人	17.1	15.0	2.1	22.8	60.1
既婚 計	739人	18.9	15.0	3.9	32.9	48.2
既婚子供なし 計	136人	19.9	17.6	2.2	27.2	52.9
子供なし男性	59人	20.3	18.6	1.7	28.8	50.8
子供なし女性	77人	19.5	16.9	2.6	26.0	54.5
既婚子供あり 計	603人	18.7	14.4	4.3	34.2	47.1
子供あり男性	275人	18.5	13.1	5.5	33.1	48.4
子供あり女性	328人	18.9	15.5	3.4	35.1	46.0
【地域別】						
北海道	67人	6.0	4.5	1.5	37.3	56.7
東北	53人	15.1	7.5	7.5	34.0	50.9
関東	506人	22.3	16.8	5.5	29.6	48.0
甲信越・北陸	50人	18.0	18.0	0.0	24.0	58.0
東海	117人	24.8	23.9	0.9	27.4	47.9
近畿	228人	14.0	11.4	2.6	25.4	60.5
中国	57人	7.0	5.3	1.8	28.1	64.9
四国	27人	11.1	11.1	0.0	18.5	70.4
九州・沖縄	94人	12.8	9.6	3.2	21.3	66.0

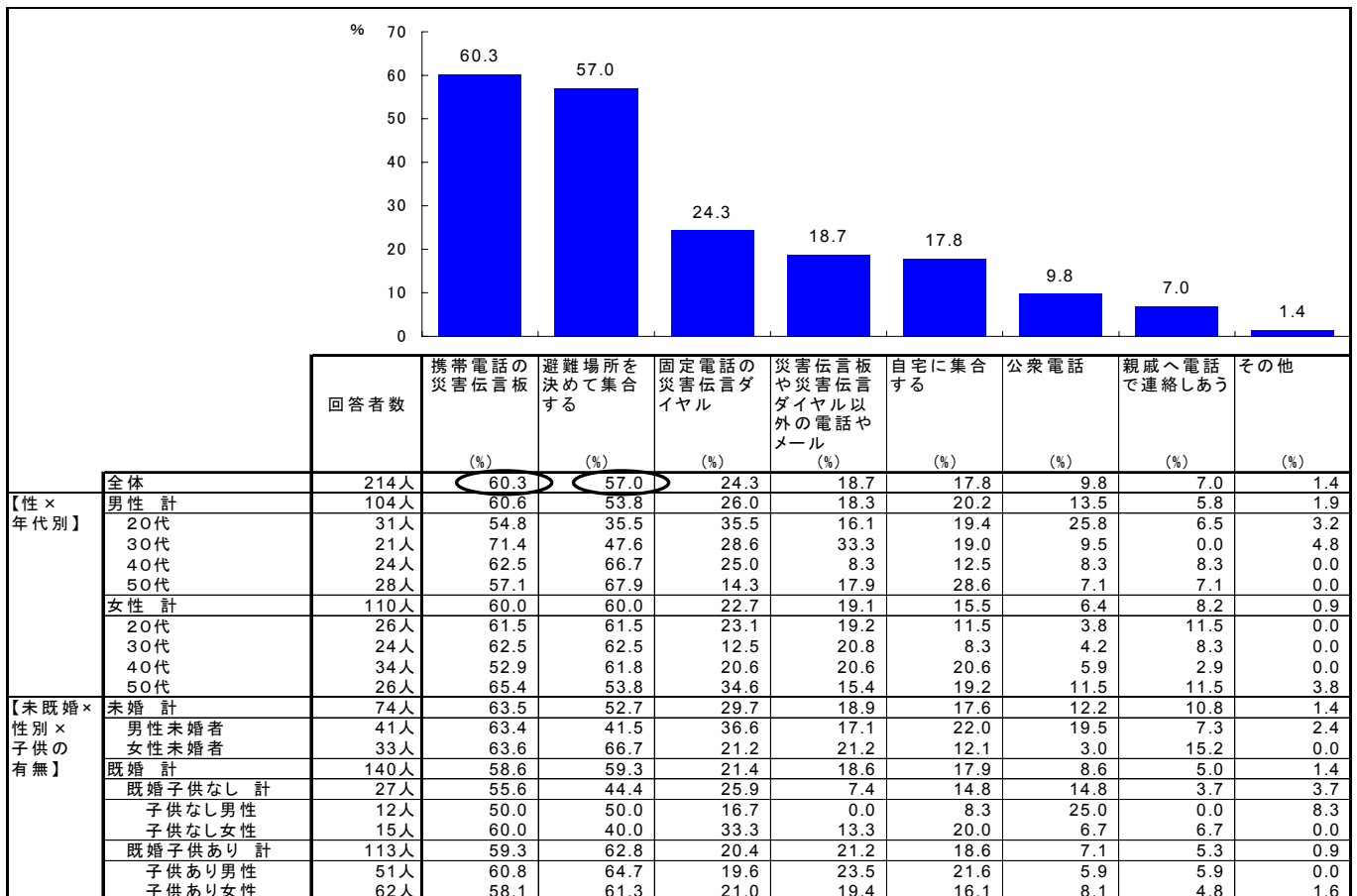
Q. 家族との連絡が不可能な状況の際、家族が落ち合う場所を決めていますか（単一回答）



	回答者数	決めている 計 (%)			これから決めよう と思っている (%)	決めていない (%)
		決めている (%)	1年以上前から決 めている (%)	最近1年以内に決 めた (%)		
全体	1199人	18.5	15.8	2.8	23.0	58.5
【未既婚× 性別× 子供の 有無】						
未婚 計	460人	15.2	13.3	2.0	15.4	69.3
男性未婚者	267人	13.1	10.5	2.6	12.4	74.5
女性未婚者	193人	18.1	17.1	1.0	19.7	62.2
既婚 計	739人	20.6	17.3	3.2	27.7	51.7
既婚子供なし 計	136人	15.4	12.5	2.9	27.2	57.4
子供なし男性	59人	16.9	11.9	5.1	28.8	54.2
子供なし女性	77人	14.3	13.0	1.3	26.0	59.7
既婚子供あり 計	603人	21.7	18.4	3.3	27.9	50.4
子供あり男性	275人	20.4	15.6	4.7	27.3	52.4
子供あり女性	328人	22.9	20.7	2.1	28.4	48.8
【地域別】						
北海道	67人	7.5	6.0	1.5	28.4	64.2
東北	53人	9.4	7.5	1.9	30.2	60.4
関東	506人	22.1	18.0	4.2	25.3	52.6
甲信越・北陸	50人	16.0	16.0	0.0	18.0	66.0
東海	117人	28.2	25.6	2.6	18.8	53.0
近畿	228人	16.7	14.9	1.8	21.1	62.3
中国	57人	7.0	5.3	1.8	19.3	73.7
四国	27人	22.2	14.8	7.4	11.1	66.7
九州・沖縄	94人	11.7	11.7	0.0	21.3	67.0

Q. <家族との連絡手段を決めている方>

あなたが決めている家族との具体的な連絡手段は？（複数回答）



### 3. 震災時の「備え」

#### (1) 震災対策として何をしていますか？

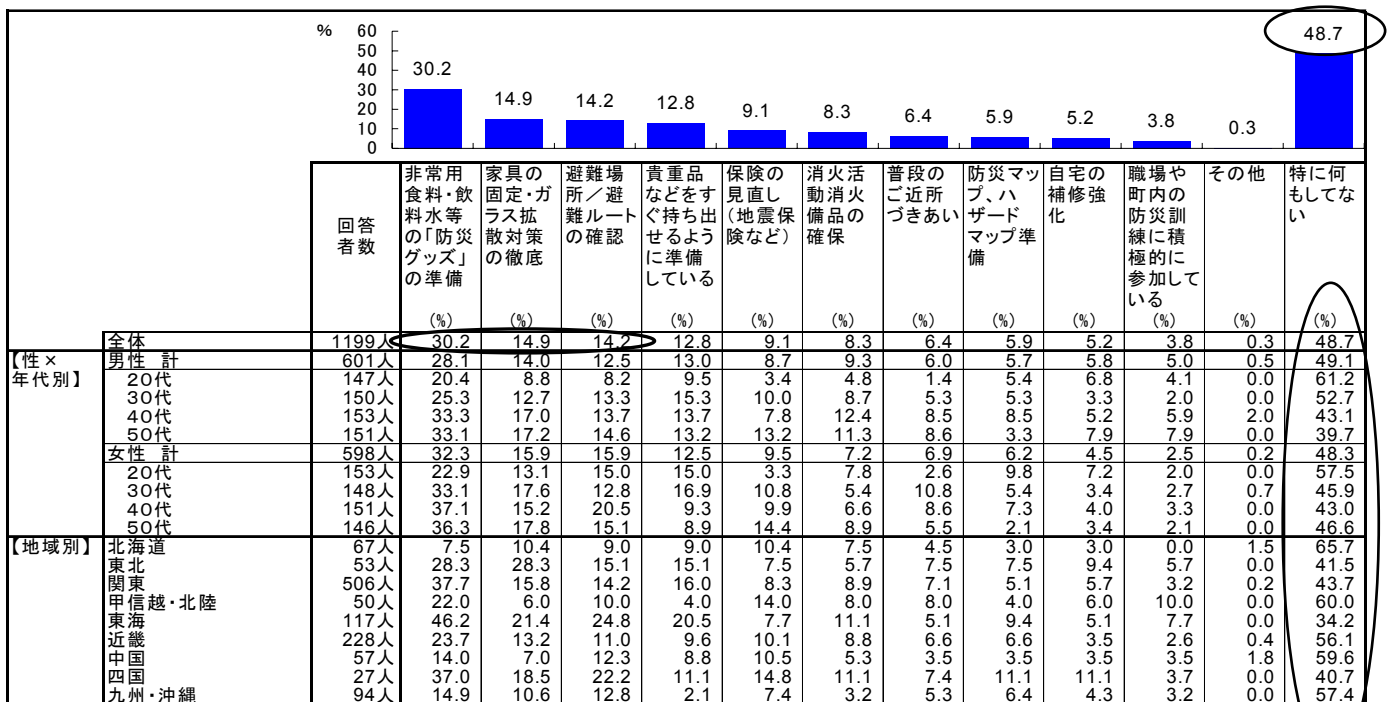
震災対策の第1位は、「防災グッズの準備」

一方で、震災を不安と思いつつ、「特に何もしていない」が半数も！意外と無防備？

震災対策の準備状況が一番高い地域は「東海」

- ・いつ起こるかわからない大震災！いざという時の準備は万全にしておいた方が安心ですね。そこで、震災対策の準備状況について聞いてみました。
- ・震災対策の第1位は、「防災グッズの準備」(30.2%)、続いて、「家具の固定」(14.9%)、「避難場所の確認」(14.2%)となっています。
- ・一方、「特に何もしていない」が約半数の48.7%となっています。震災を不安と思いつつ、意外と無防備な人が多いようです。特に20歳代の男女の約60%が「特に何もしていない」と回答しています。
- ・居住地域別でみると、「東海」の震災対策の準備状況が一番高く、「特に何もしていない」と回答した人が34.2%と最も低くなっています。一方、「特に何もしていない」と回答した人が多い地域は、「北海道」(65.7%)、「甲信越・北陸」(60.0%)となっています。

#### Q. あなたは、震災対策として何をしていますか (複数回答)



### 3. 震災時の「備え」

#### (2) いざというときの備え「防災グッズ」は何を準備？

防災グッズで準備している第1位は「懐中電灯」

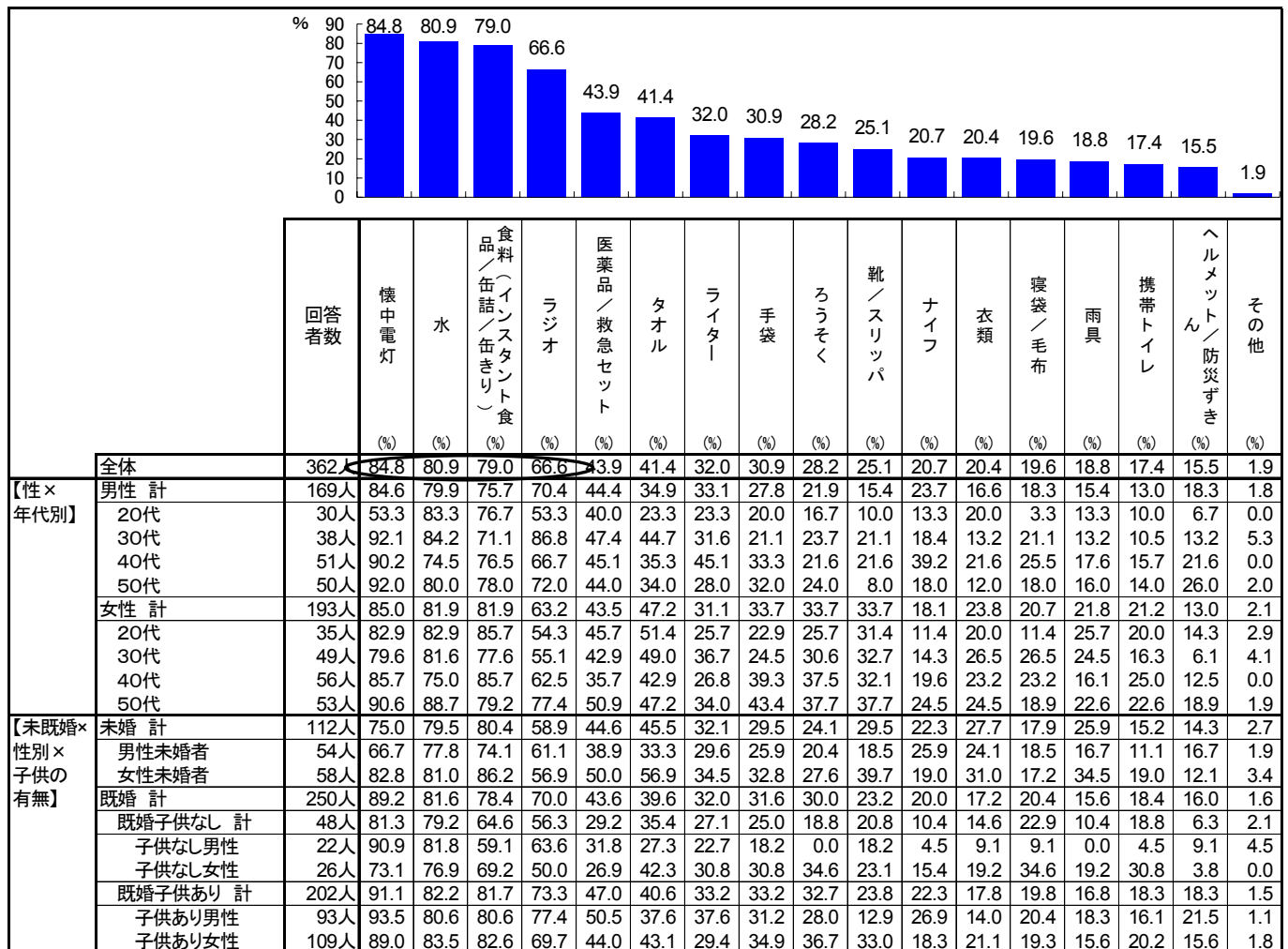
防災グッズを準備していない人の理由

「準備をつい忘れてしまう」「何を準備していいかわからない」

#### <防災グッズで準備しているもの>

- ・前ページで防災グッズを準備していると回答した人に、具体的に何を準備しているか聞いてみました。
- ・準備しているものの第1位は「懐中電灯」、続いて「水」「食料」「ラジオ」となっています。

#### Q. あなたは、実際に、どんな防災グッズを用意していますか（複数回答）

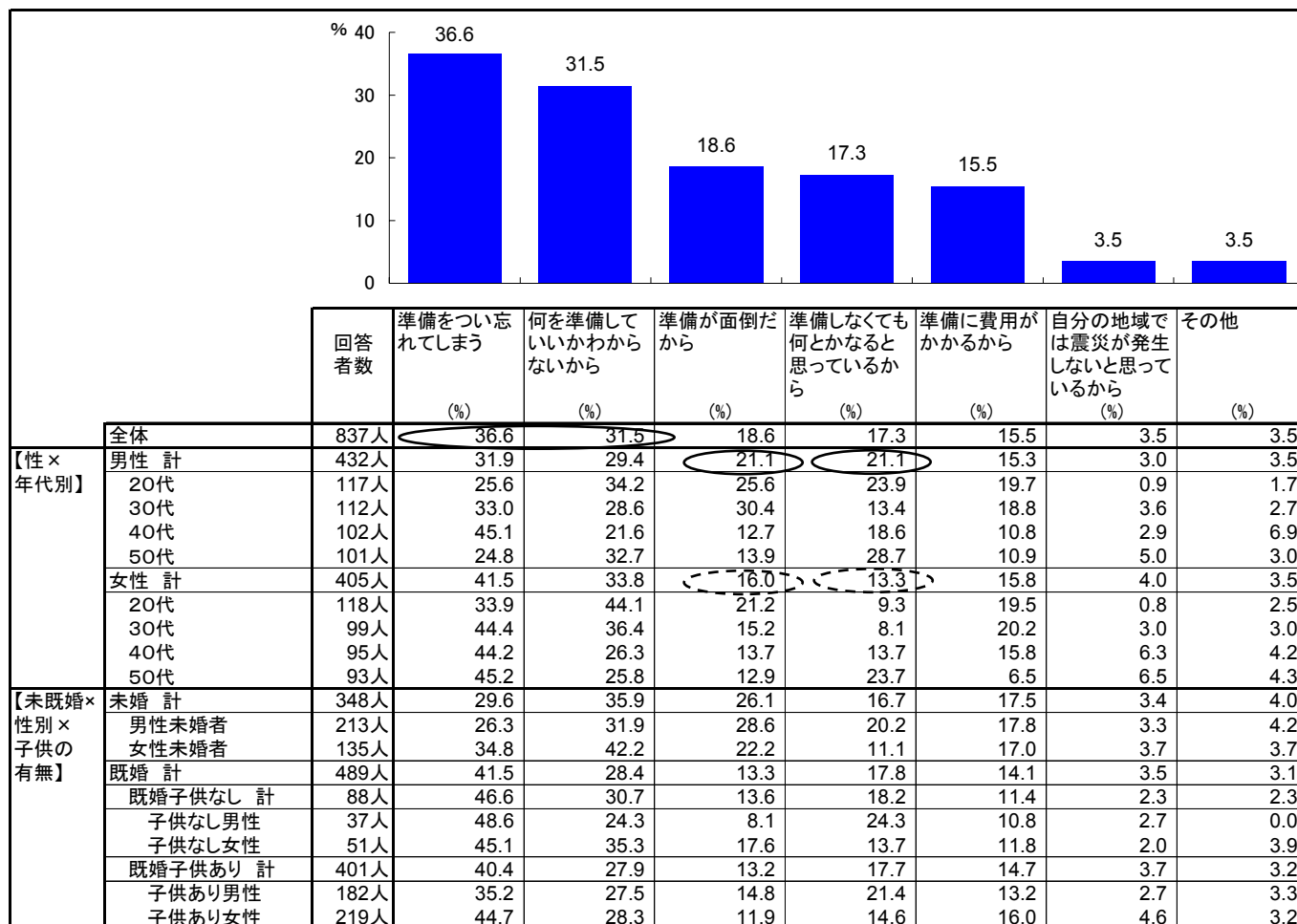




### <防災グッズを準備しない理由>

- ・一方で、防災グッズを準備していない人に、「準備していない理由」を聞いてみました。
- ・理由の上位は、「準備をつい忘れてしまう」(36.6%)、「何を準備していいかわからないから」(31.5%)となっています。
- ・特に女性に比べ、男性は「準備が面倒だから」「準備をしなくても何とかかなると思っているから」を理由とする傾向があります。女性に比べ、面倒くさがりや？楽観主義？なのでしょうか。

### Q. 防災グッズを準備していない理由は何ですか (複数回答)



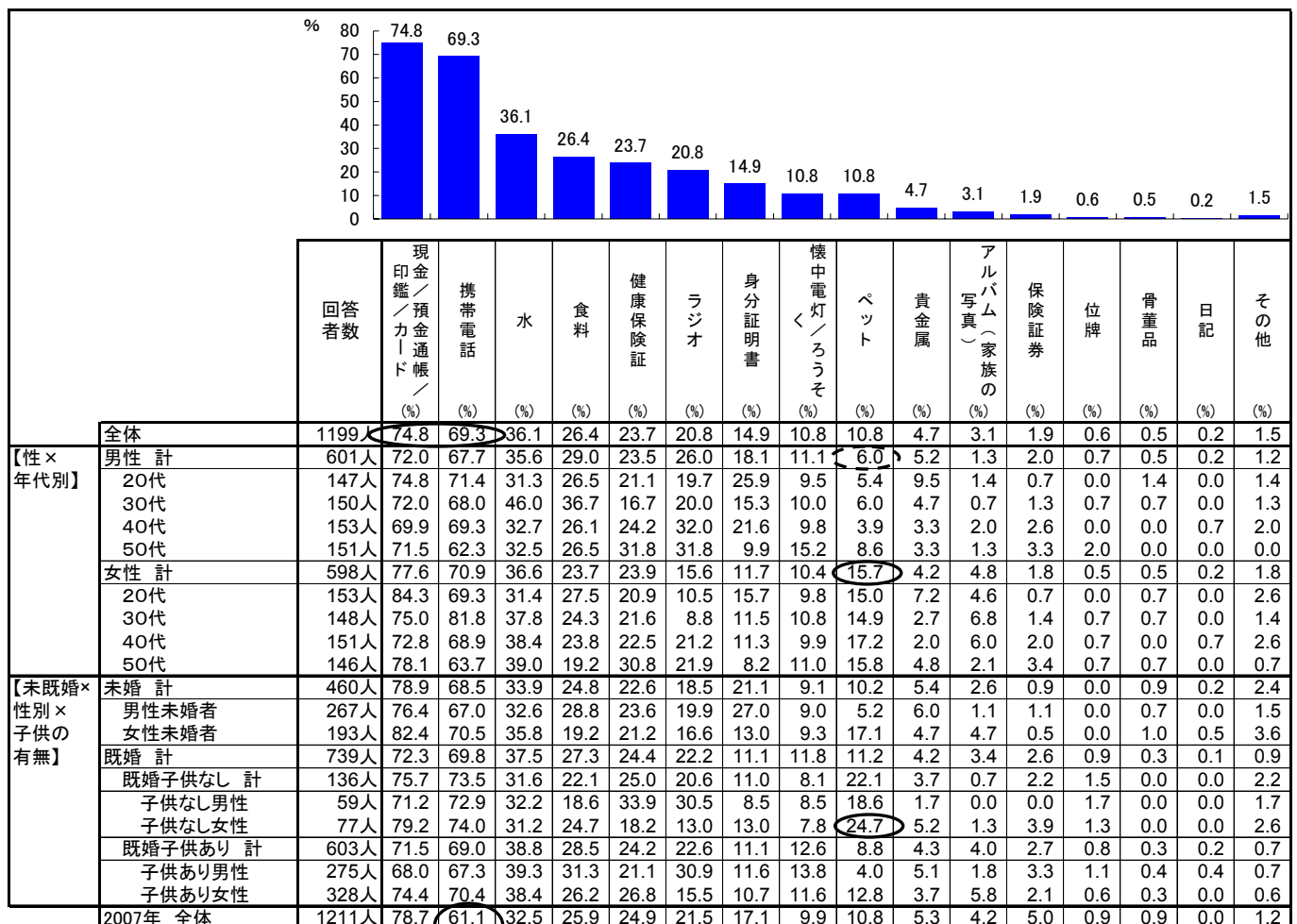
### 3. 震災時の「備え」

#### (3) 震災発生時に持って逃げたいものは？

突然の地震！ 持って逃げたいものは「現金」「携帯電話」！

- ・地震が発生したとき、大切なものを安全なところに運び出そうというのは自然な行動です。そこで、地震発生時に「持って逃げたいもの」について聞いてみました。
- ・やはり、先立つものは「お金」。持って逃げたいものの第1位は「現金・預金通帳・印鑑・カード」(74.8%)となっています。
- ・これに続いて「携帯電話」(69.3%)となっています。意外と若年層だけではなく、年齢を問わず多くの方が回答しています。これは、昨年の調査でも、第2位(61.1%)でしたが、今年は、8ポイント以上も上昇しています。携帯電話は、家族の安否確認や災害情報を得る具体的な手段(13、14、19ページ参照)としてあげている人が多いですが、その他、写真やメールなどの思い出・記念になるデータが保管されているからかもしれませんね。「携帯電話」は、手放せない大切なもののひとつになっているようです。
- ・また、少数ですが、「ペット」との回答があります。そのなかで、女性(15.7%)が全体より高い傾向を示すとともに、男性(6.0%)に比べて約10ポイント高くなっています。特に、子どものいない既婚女性では、全体より約14ポイント高い傾向を示しています。「家族同然」に大切にしている「ペット」を真っ先に助けたいという気持ちの表れではないでしょうか。

#### Q. 震災時に持って逃げたい「もの」(上位3つ回答)



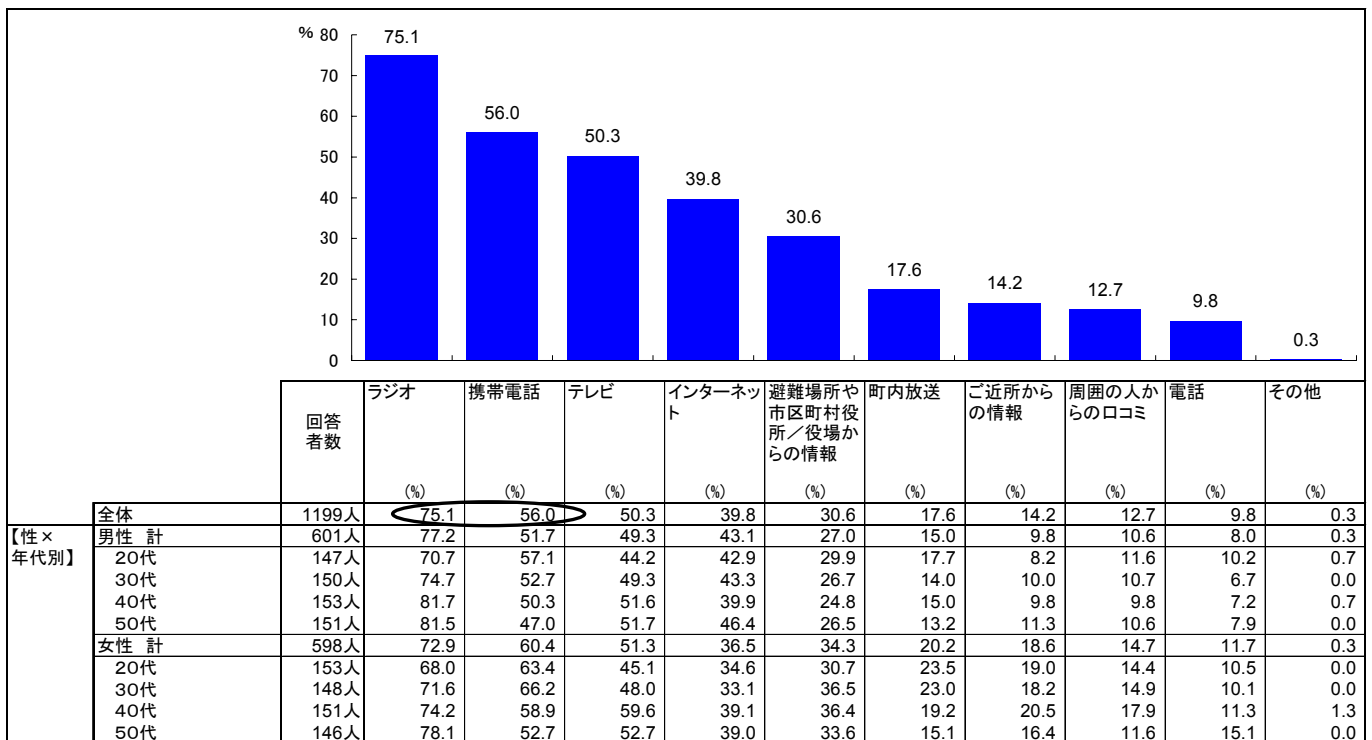
### 3. 震災時の「備え」

#### (4) 震災時の情報源は？

震災時には正しい情報が不可欠！ 情報源は「ラジオ」「携帯電話」から

- ・大地震が発生した場合、正しい情報が不可欠です。そこで、震災時に情報を得る方法を聞いてみました。
- ・情報源としての第1位は、やっぱり「ラジオ」(75.1%)。続いて「携帯電話」(56.0%)となっています。今も昔も「ラジオ」は、震災時の情報源としては認識が高いようです。最近では発電・充電機能付のラジオなども発売され、防災機能も向上しているようです。
- ・また、「携帯電話」は、情報機器としての機能充実から、災害情報を得る手段として上位になっているようです。

#### Q. 災害時に情報源としようとしているものは何ですか (複数回答)



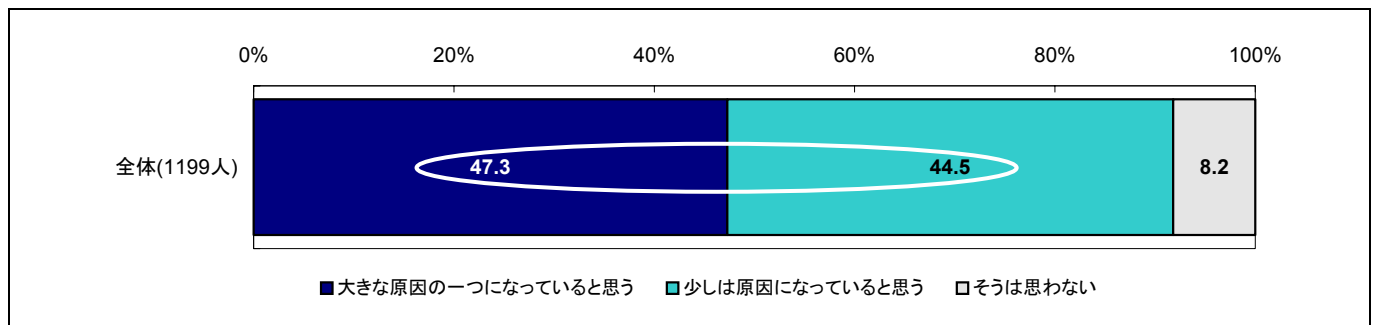
#### 4. 番外編

##### (1) 地球温暖化（環境問題）が自然災害の発生に影響？

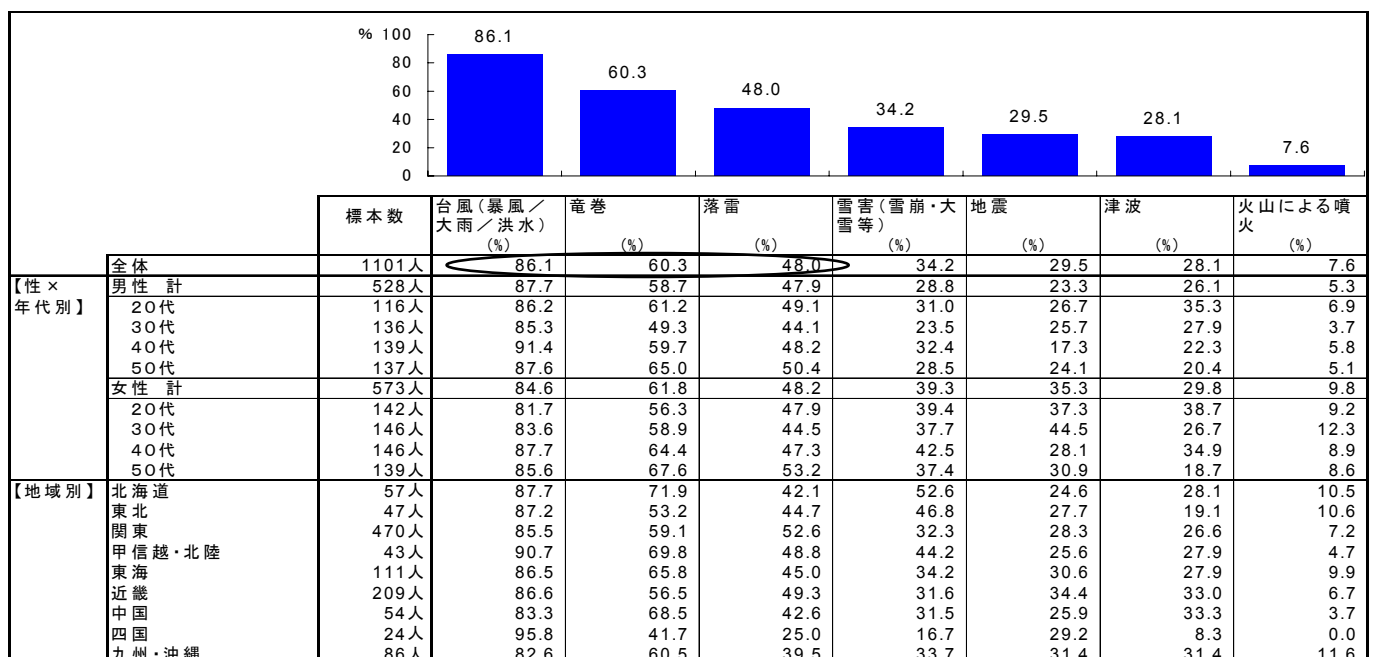
**9割の人が、自然災害の発生は地球温暖化（環境問題）が原因のひとつと回答！  
一番因果関係が強い自然災害は、「台風・暴風・大雨・洪水」**

- ・先般開催された「洞爺湖サミット」でもテーマになった「地球環境対策」。最近の大地震の発生をはじめ、各地で発生する「集中豪雨（ゲリラ豪雨）」など、地球温暖化などの地球環境の変化がもたらしているのでしょうか。そこで、地球温暖化（環境問題）と自然災害の発生に因果関係があるかについて聞いてみました。
- ・結果は、**91.8%**の人が、自然災害の発生は地球温暖化（環境問題）が原因のひとつではないかと回答しています。
- ・地球温暖化（環境問題）と因果関係が強い具体的な自然災害として、**86.1%**の人が「**台風・暴風・大雨・洪水**」をあげており、続いて、「**竜巻**」（60.3%）、「**落雷**」（48.0%）ではないかと回答しています。
- ・地球規模で取り組む地球環境対策。私たち一人ひとりも身近なところから「環境問題」を考えてみてはいかがでしょうか。

##### Q. 地球温暖化（環境問題）が、最近発生する自然災害の原因になっていると思いますか（単一回答）



##### Q. 地球温暖化（環境問題）が最近発生する自然災害の原因になっていると思うのは、どのような自然災害についてですか？（複数回答）



#### 4. 番外編

##### (2) 「地震・雷・火事・〇〇？」 災害以外に不安なものは？

###### 地震・雷・火事・『老後の生活』

最近の事件の影響？「食品の安全性」「強盗・泥棒・通り魔等」を心配する人が3割以上も！

- ・これまでの調査で、震災を含む災害に対しては、非常に意識が高いことがわかりました。災害については、今に始まったことではなく、「地震・雷・火事・親父」と言われているとおり、昔から怖いものとして、意識されていたことがわかります。
- ・そこで、私たちが生活している現代社会、自然災害以外にもさまざまなリスク・不安は多分にあることから、最後に、「地震・雷・火事・〇〇」の〇〇に当てはまる災害以外で現在不安に感じていることについて聞いてみました。
- ・最も不安に感じることは、「老後の生活」(67.3%)、続いて、「家族の健康」(58.0%)、「自分の健康」(55.5%)となっています。
- ・時代背景を映しているのでしょうか。「老後の生活」に対する不安は、20歳代でも男性で48.3%、女性で61.4%と高く、老若男女を問わず不安に感じているようです。年齢が高くなり、老後の生活が迫るにつれ、その不安は大きくなっています。
- ・また、最近事件が発生していることが影響しているのでしょうか、「食品の安全性」(38.4%)、「強盗・泥棒・通り魔等」(31.2%)が高くなっているのが特徴です。

##### Q. 「自然災害」以外に不安なものは何ですか (複数回答)

